



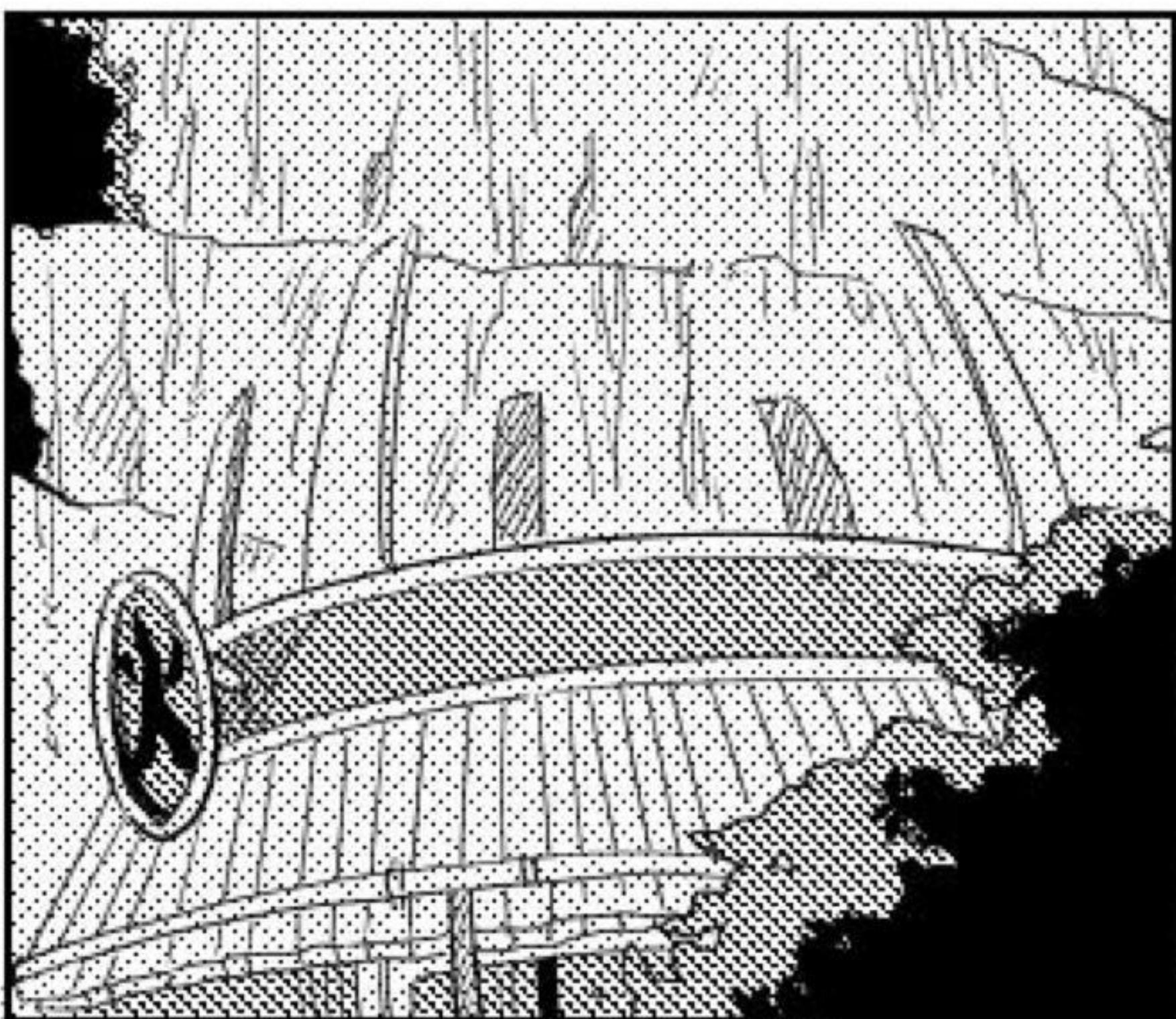
惊悚

R18





俺
は
力
を
持
て
い
る
シ
カ
カ
シ
さ
ん
と









酔つてた
最初は多分お互
い

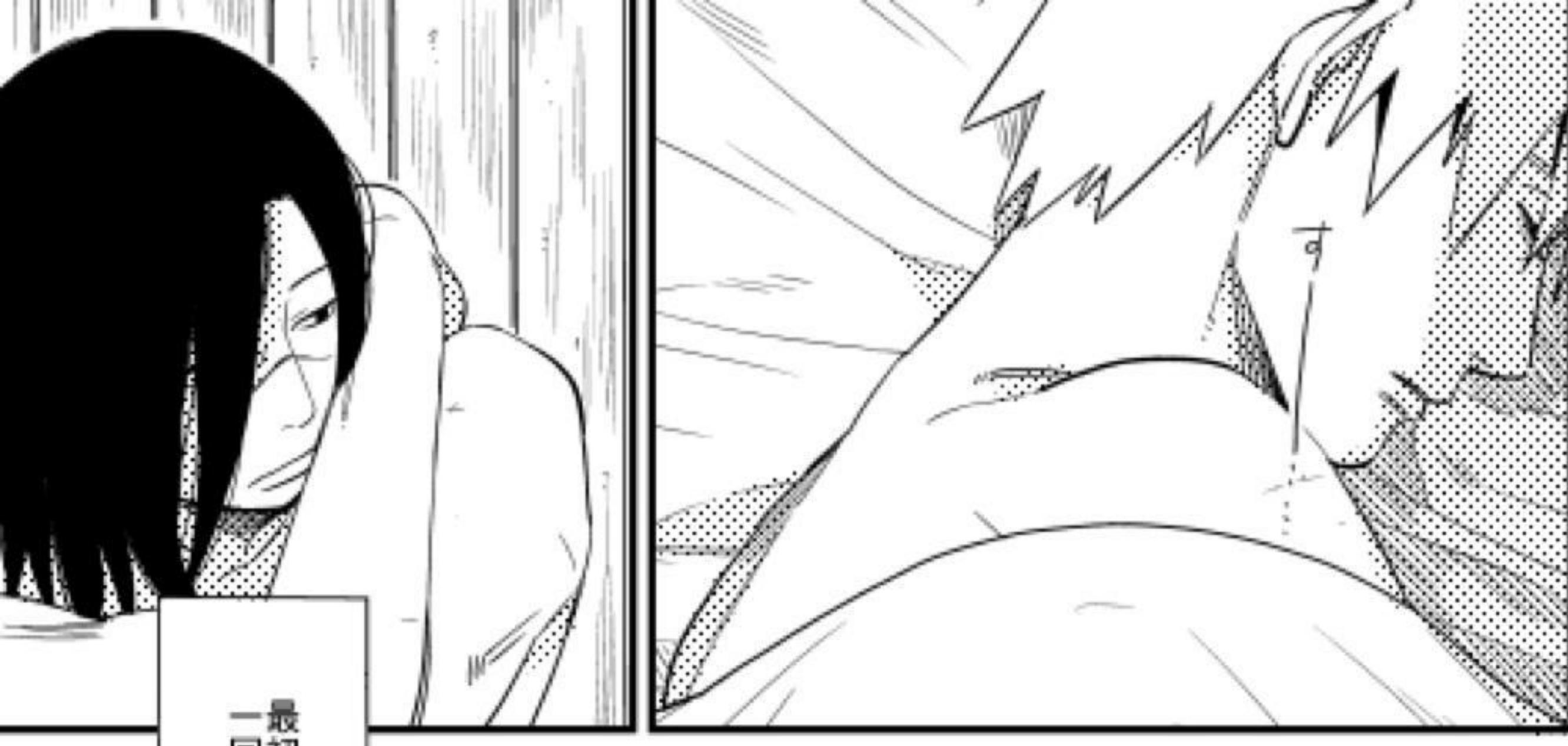


気持ちいいと思ってるうちに
なしうしにセツクスしてて

抵抗しようと思えば
出来たのに

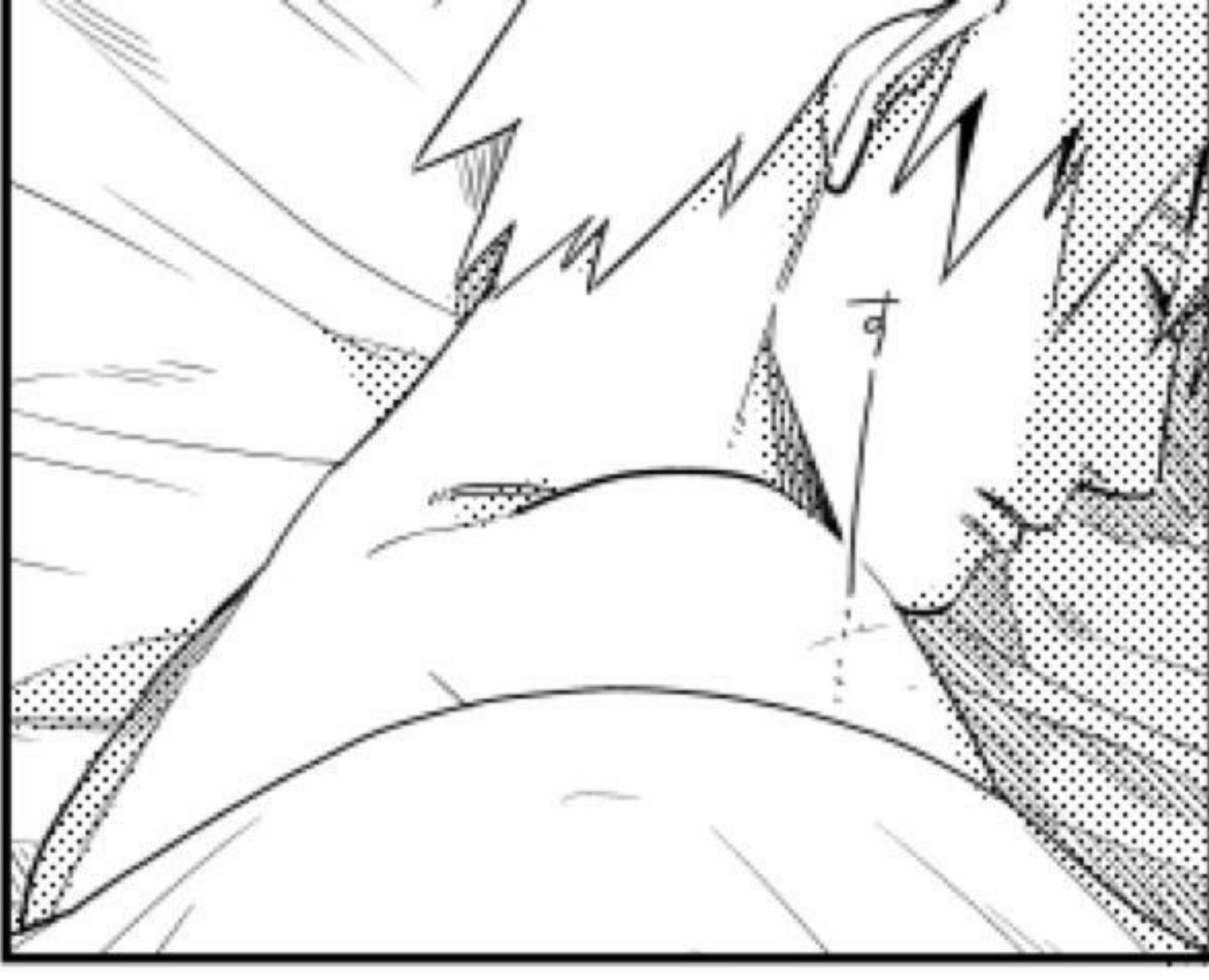
あまり
苦しそうな顔をするから

思泣
ついた
たらこの人が
しまうんじやないかと



最初
回の
だけだ

カカシさん
が俺の隣で
寝ついていたのは



あれ以来
すぐ帰つけやつたら
すやるだけ



まともに
話もしてねえ

はあ…

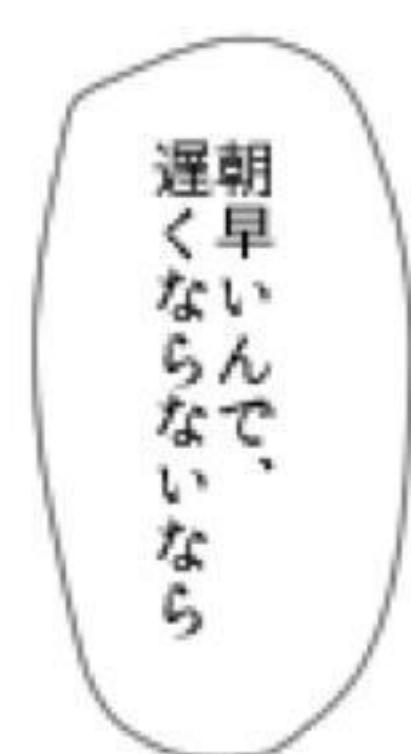




かかしがんが
抱いてもいいか
という確認だい



こんなに振り回されてるのに



明日、

顔が見られなくなる方が
いやだなんて

自分に呆れる



家につくなり
すぐかよ:



腹減つてんのに





最近はもうずっと



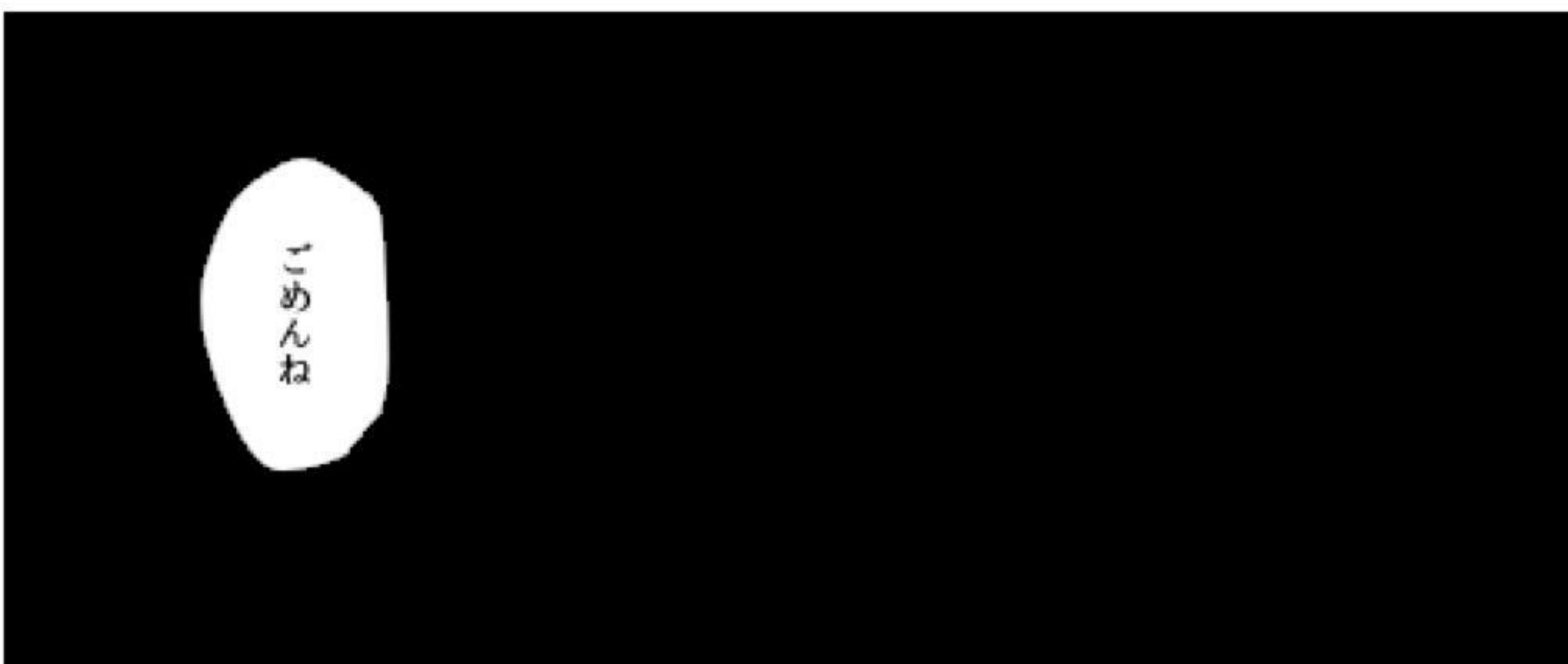
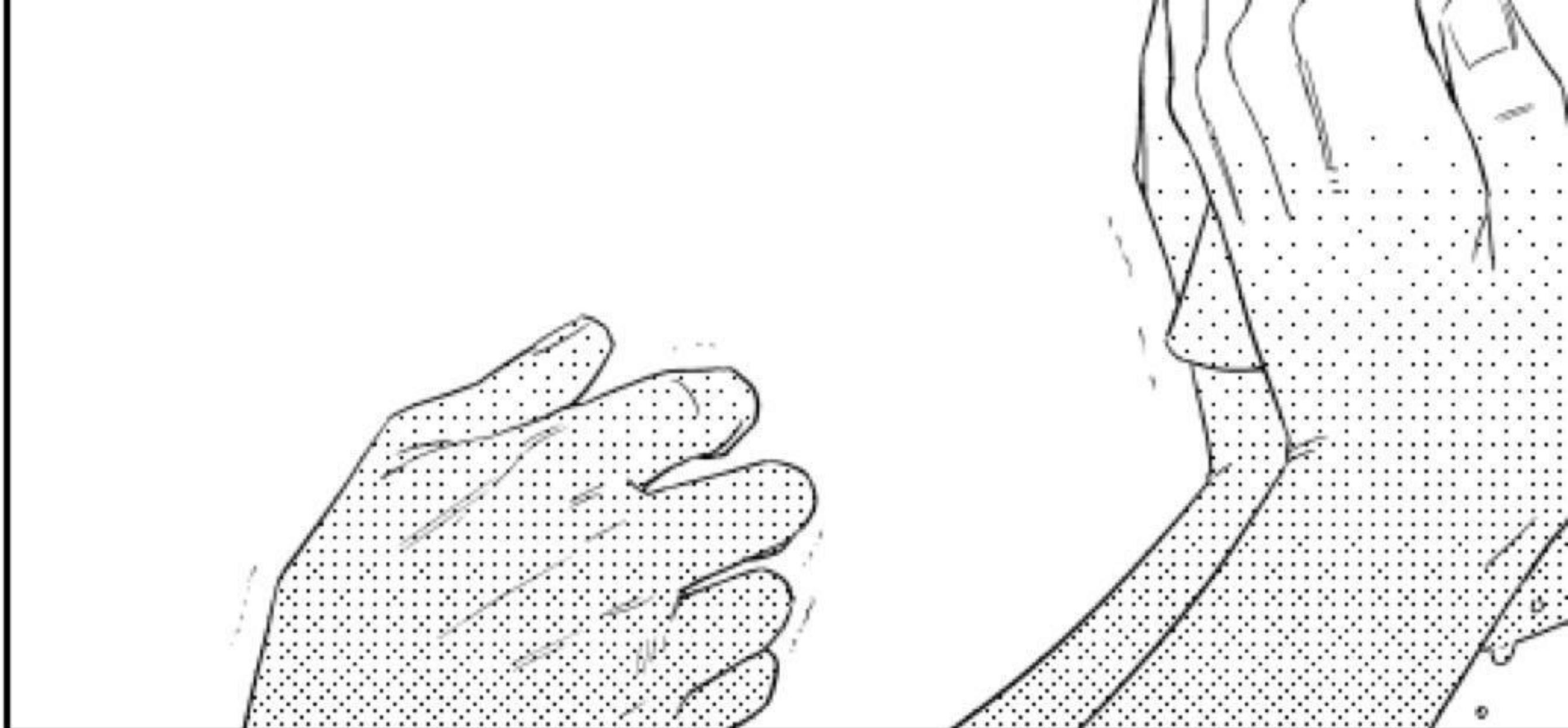
この人どん
笑うんだけ
んな風に

前はよく
笑つてた気がする

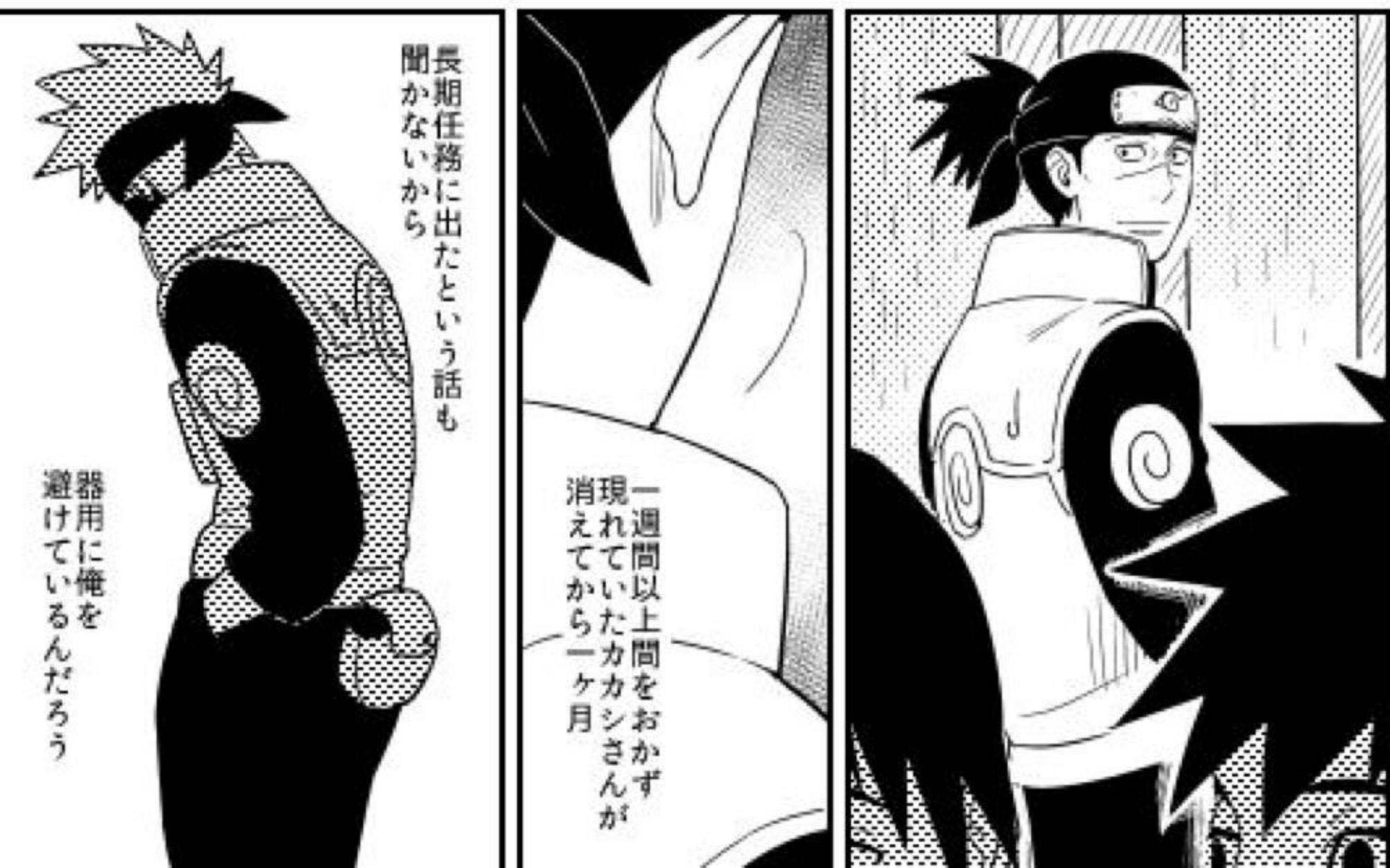
こんなに近くに
いるはずなのに

どんどん心が離れてく





俺そ
のれ
前か
にら
現力
れ力
なシ
くさ
なん
つは
た

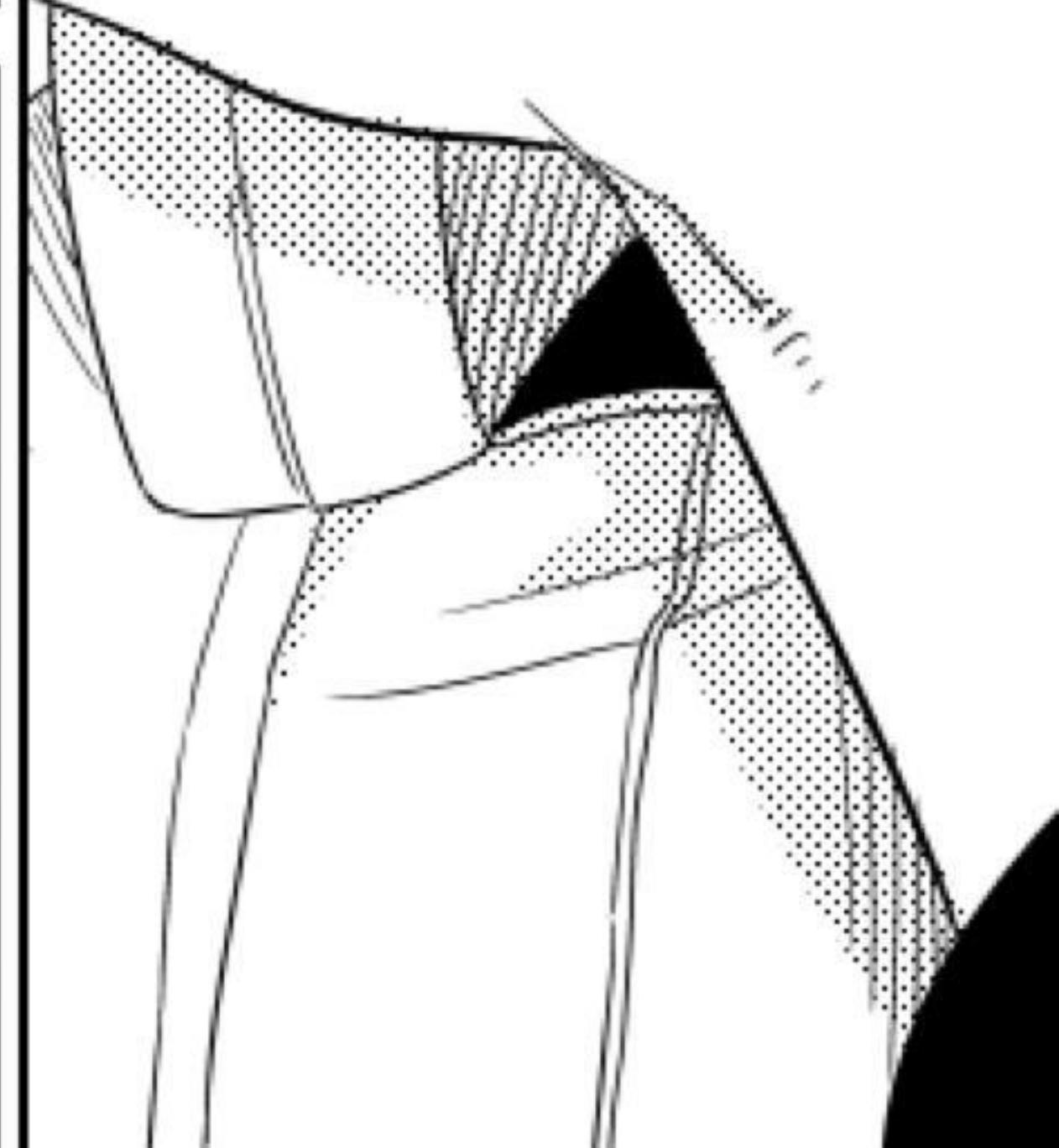




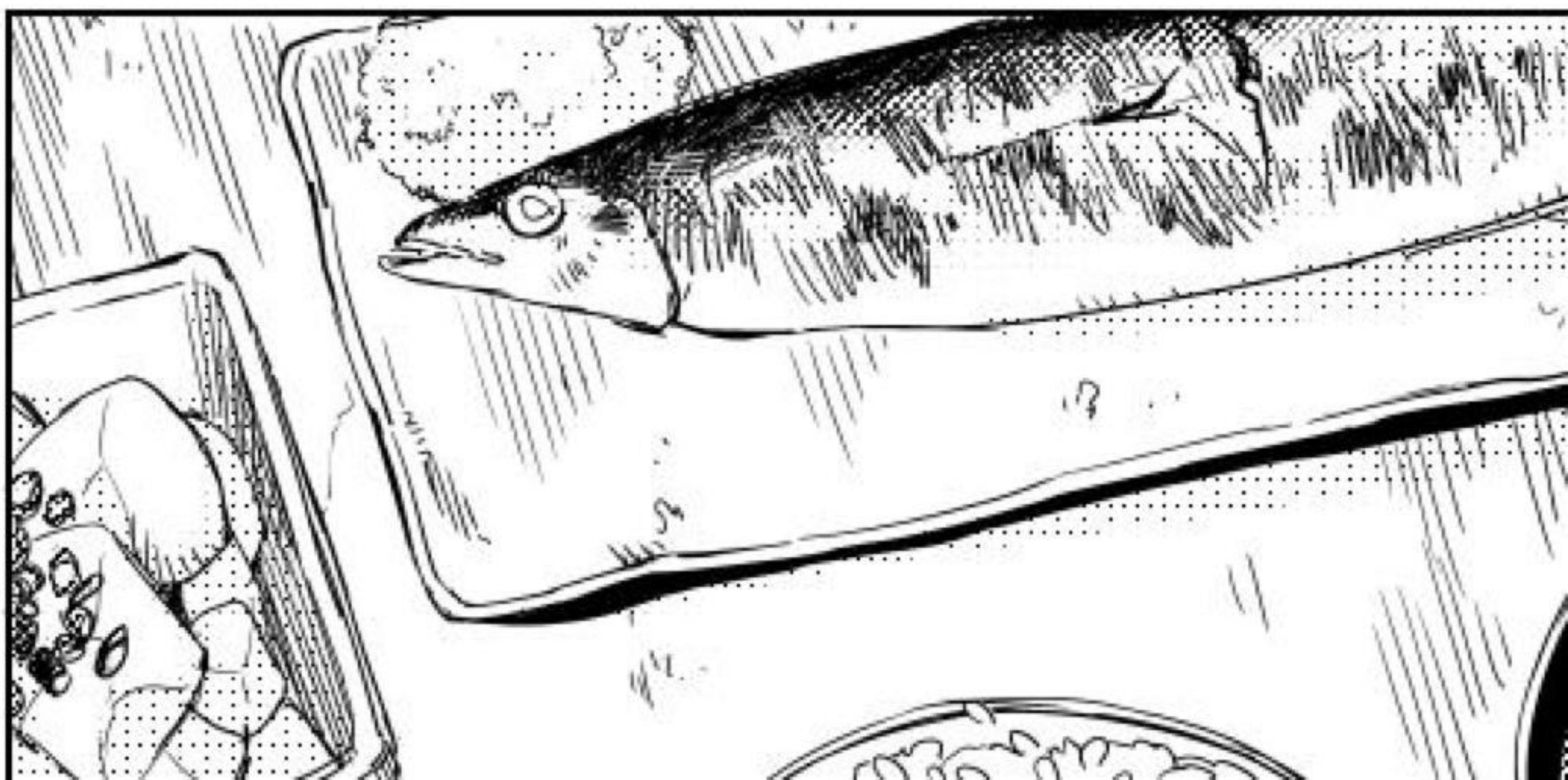
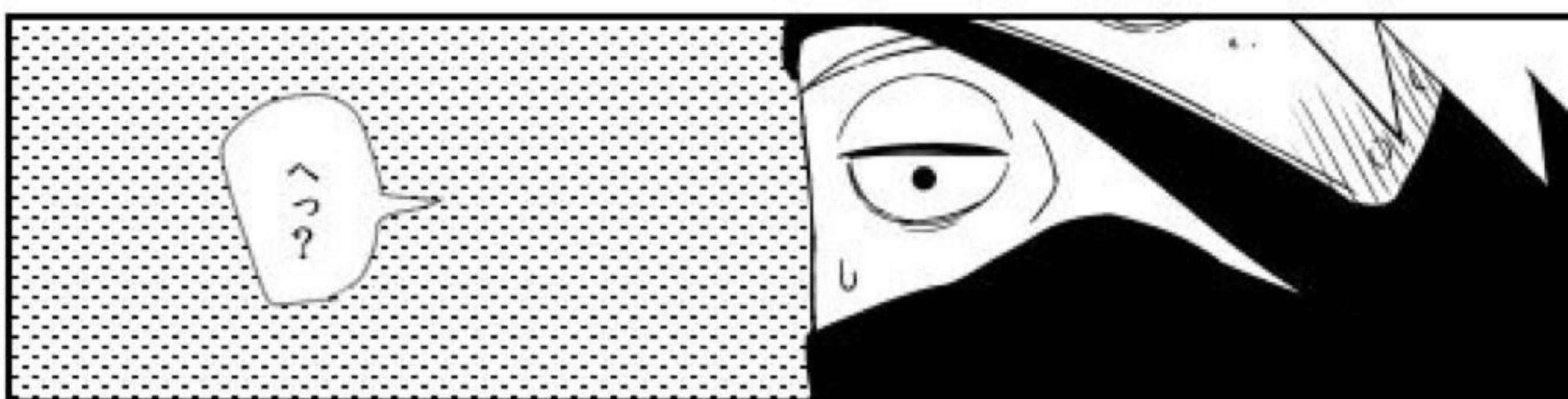
肝心なことを

何も言わなかつたのは
俺も同じだ



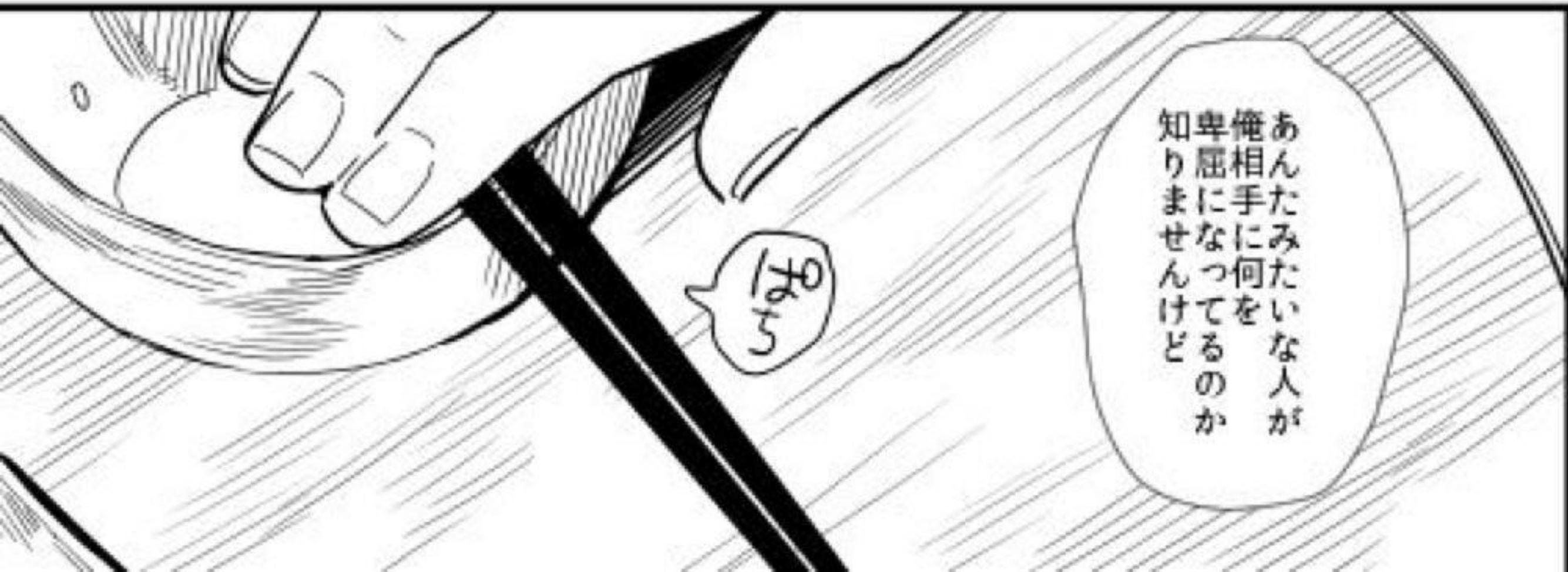








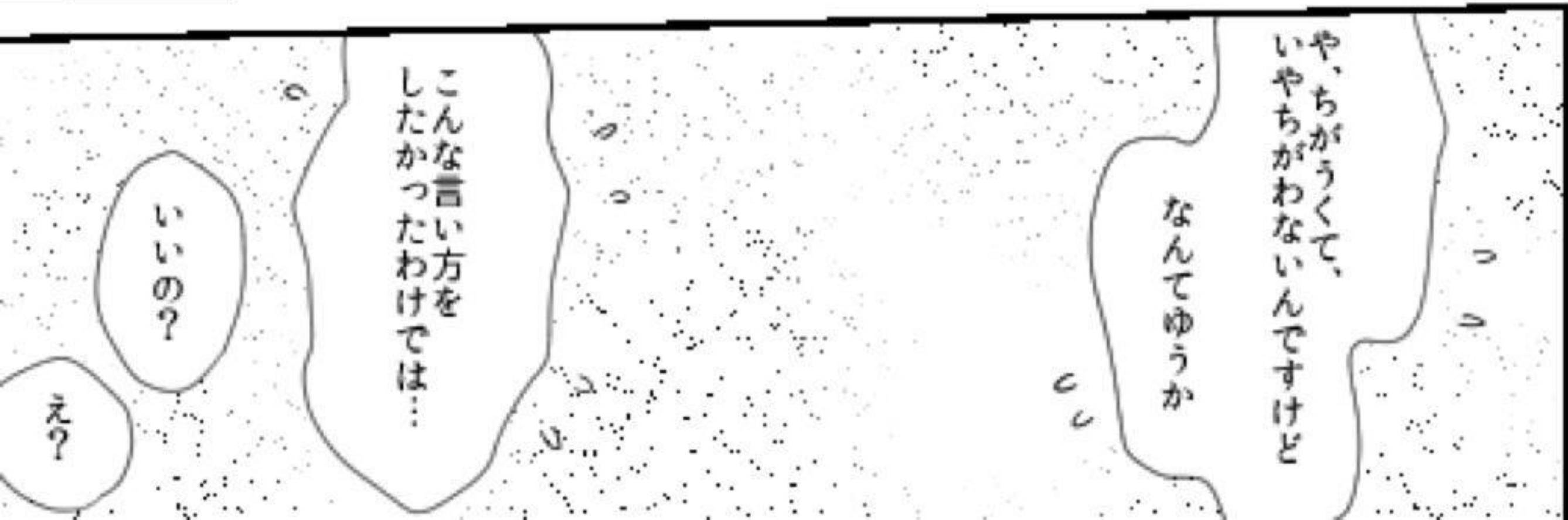


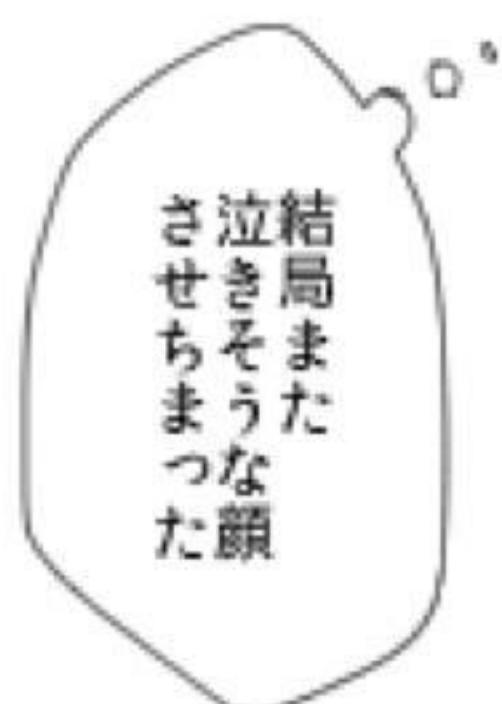


いつも泣きそうな顔して
俺んとこきて

こつちはあんたに
思ふからいい紺
かかるくらいかつて
されつてんのに

俺にばつ
決めさせ
てかり





あなたが言わねえから
こんなにこじれるんだろ！

ああもう